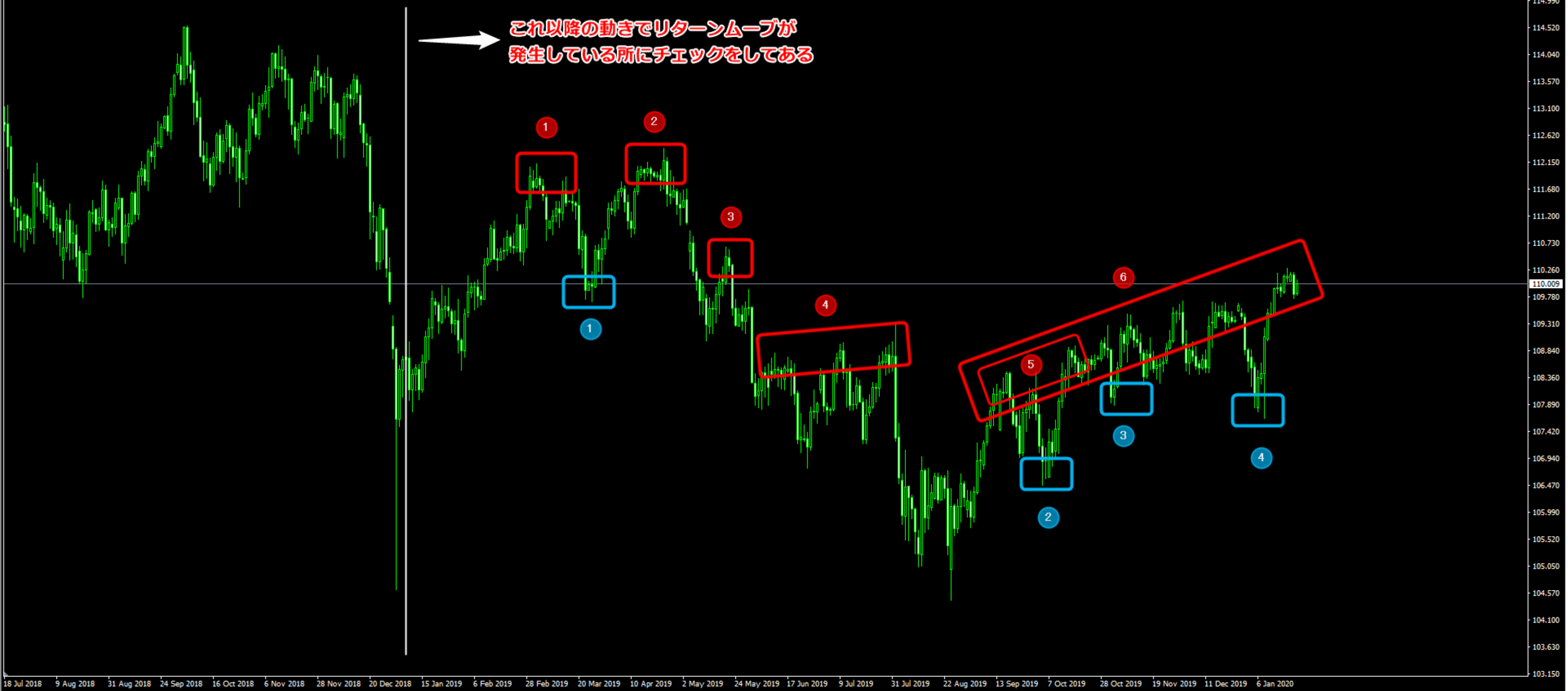


①全体図 ドル円 日足 2018年7月~2020年1月



赤①と②の部分のブレイク&リターン

安値（サポート）のブレイク&リターン

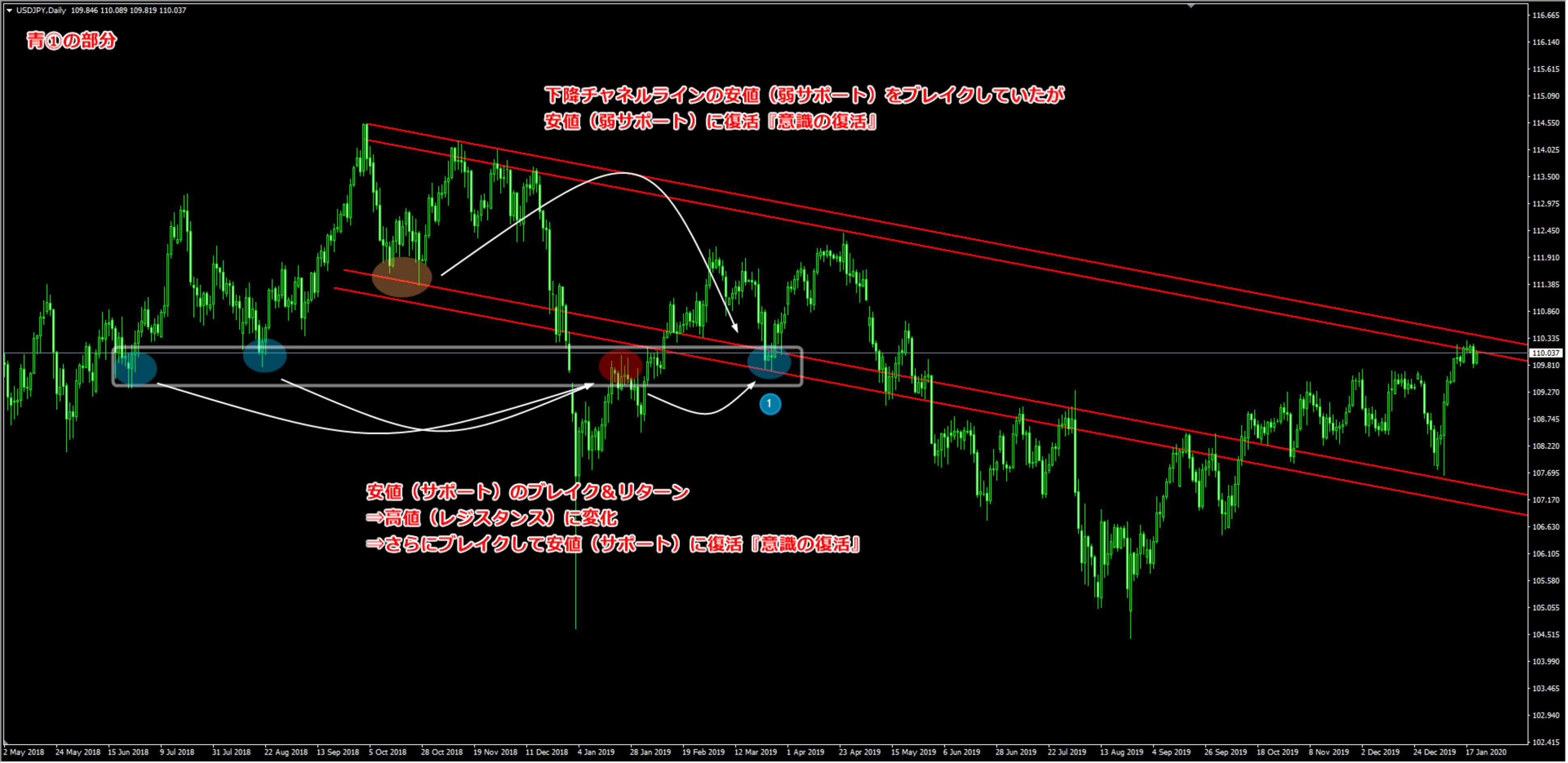
②は下降トレンドラインの到達も要素としてある



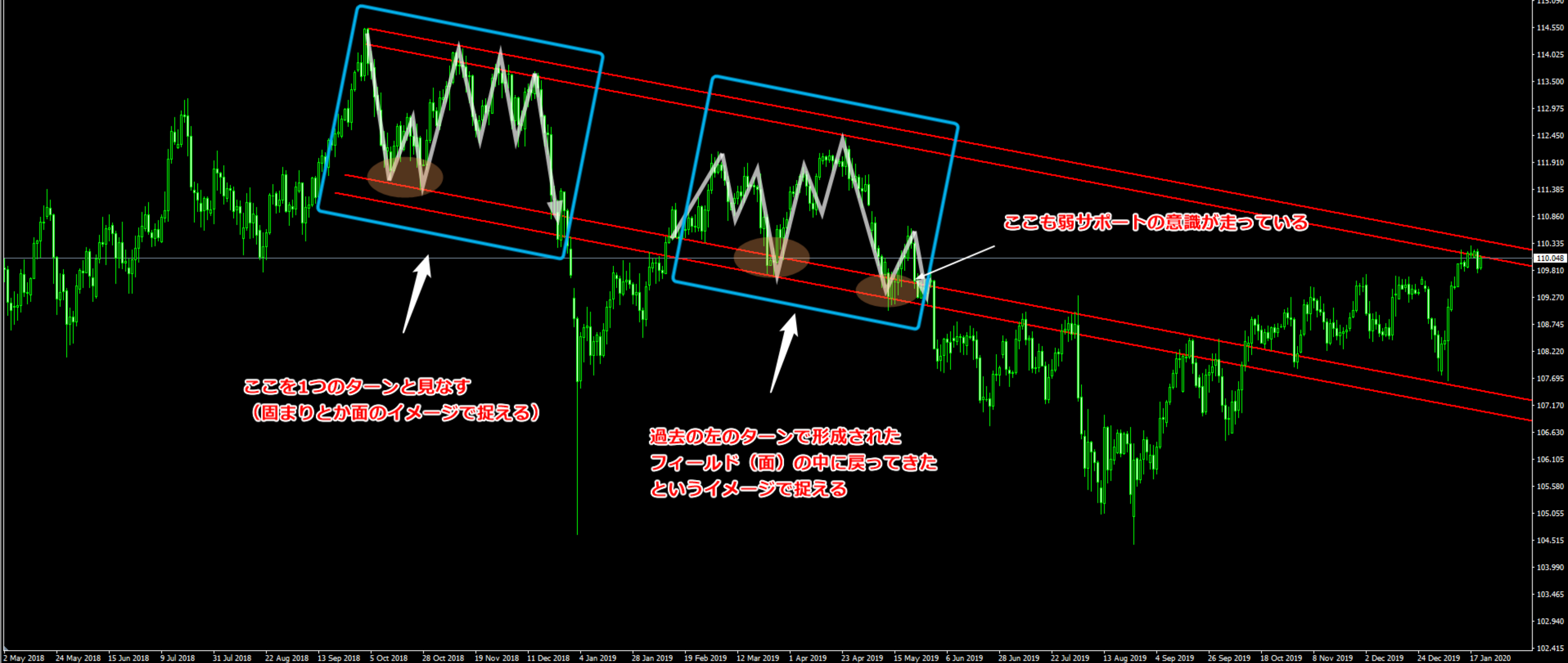
青①の部分

下降チャネルラインの安値（弱サポート）をブレイクしていたが
安値（弱サポート）に復活『意識の復活』

安値（サポート）のブレイク&リターン
⇒高値（レジスタンス）に変化
⇒さらにブレイクして安値（サポート）に復活『意識の復活』



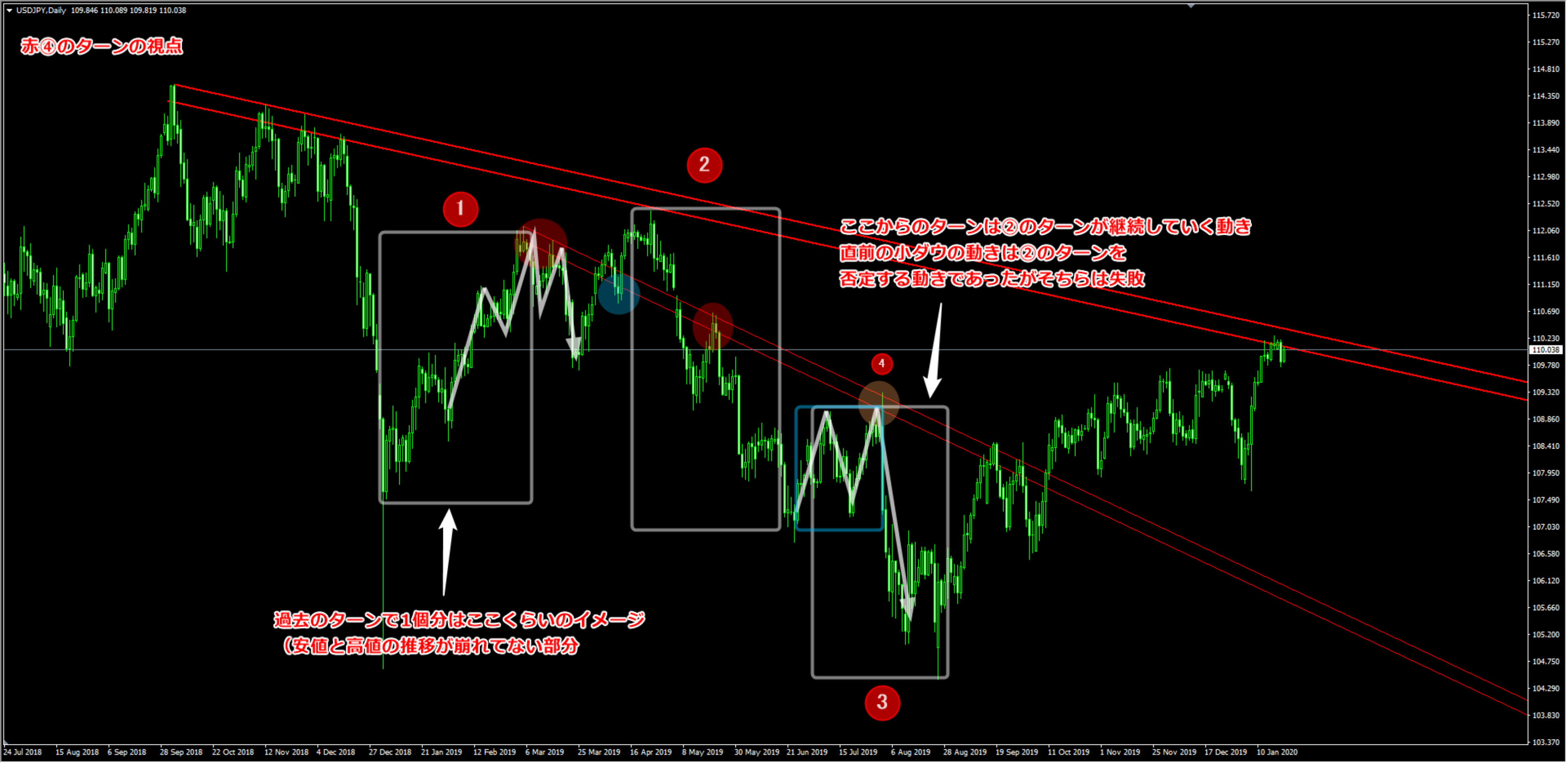
青①のターンの視点



赤③の部分







赤④のターンの視点

1

2

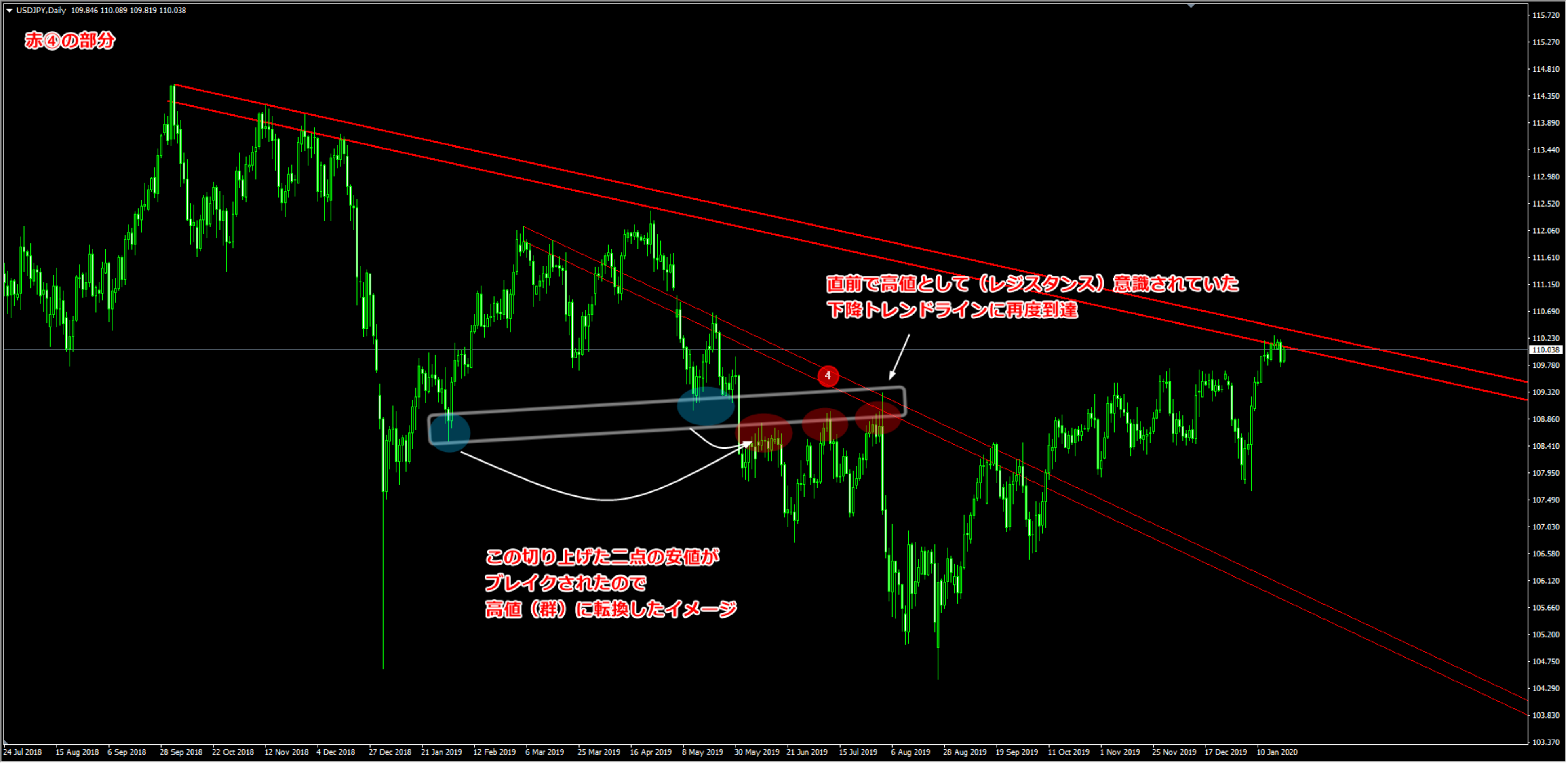
4

3

ここからのターンは②のターンが継続していく動き
直前の小ダウの動きは②のターンを
否定する動きであったがそちらは失敗

過去のターンで1個分はここくらいのイメージ
(安値と高値の推移が崩れてない部分)

赤④の部分

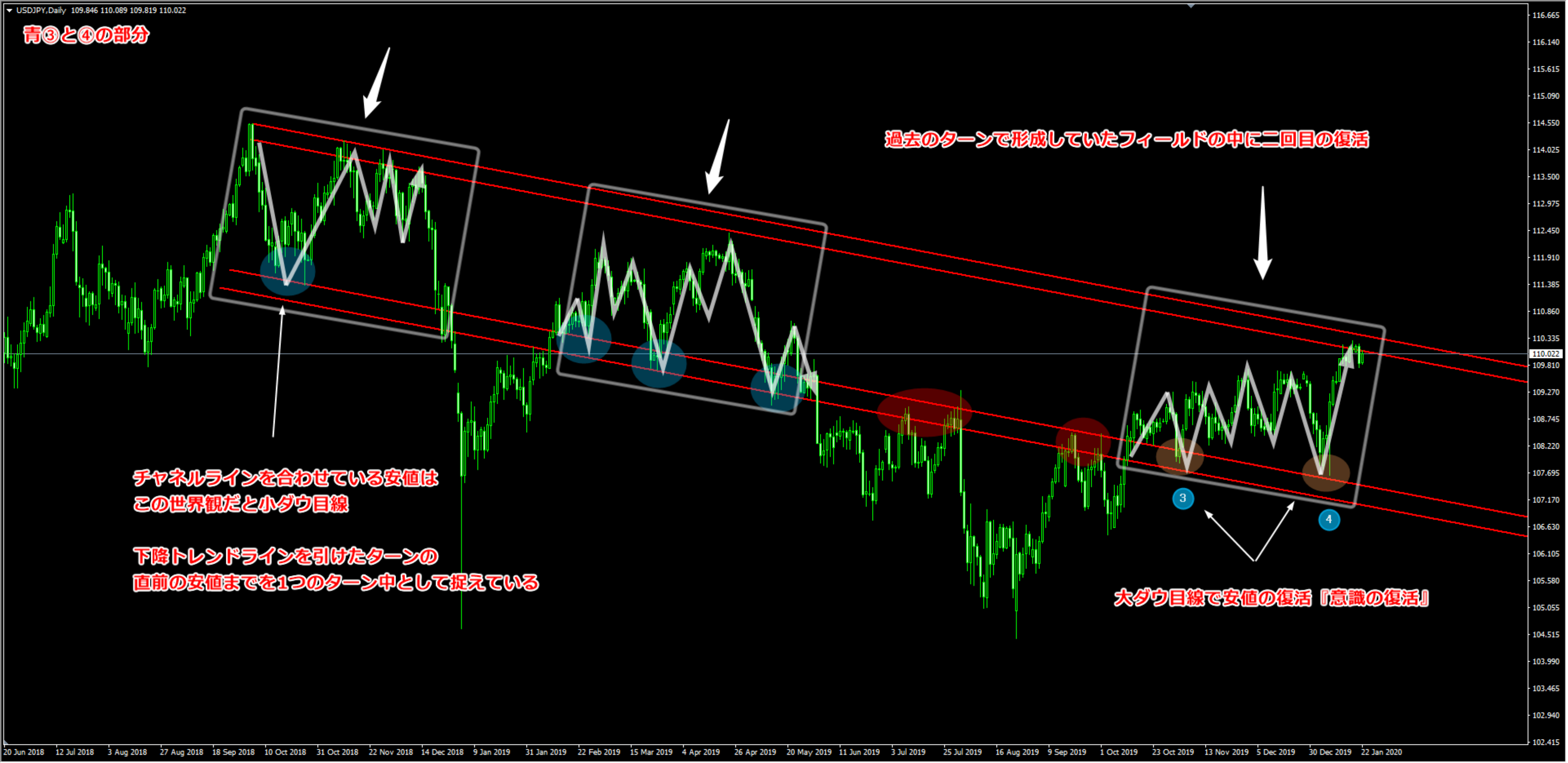


青②の部分



高値（レジスタンス）をブレイク
⇒安値（サポート）に変化

青③と④の部分



赤⑤と⑥の部分



